

ほっとニュース

発行：特定医療法人一成会 木村病院／企画広報室

「求められる医療」を目指して

一成会理事長・木村病院院長 木村 厚

日頃は、私ども一成会の、病院、訪問看護ステーション、ヘルパーステーションをご利用頂き、まことにありがとうございます。年頭に当たり、「求められる医療」という視点から、今後の一成会の取組みについて、お話ししたいと思います。

一成会は、もともとは、外科の診療所としてスタートしましたが、以来一貫して、荒川区町屋の地域に根ざした医療を続けてきました。その後、病床数を増やす一方、在宅医療のために訪問看護ステーションやヘルパーステーションを併設してきました。近年は、周辺地域の変化や人口の高齢化に伴い、生活習慣病など 内科医療にも力を入れ、「患者さんにとって切れ目のない、継続的な医療と福祉」のために、一層の質の向上と効率的な医療の実現に取り組んできました。

昨年、木村病院は(財)日本医療機能評価機構の更新受審に取組み、200項目以上の厳しい審査に合格し、無事、認定を取得することができました。これは、医療の質を組織的、継続的に改善していくためには、第三者による公平で信頼できる評価が必要であるとの考えから、日本で最も権威のある同財団の審査に取り組んだものです。また、年が明けてからは、“Hanako”(ハナコ)という週刊誌で、城東地域の「人気の病院」に選ばれ、取上げられました。どういう理由で取り上げられたのか、教えては頂けませんでした。専門家の調査に基づくもので、そのもとはやはり地域における評判かと思えます。これらはひとえに、地域の皆様方の暖かいご支援ご指導のたまものと思ひ、この場をお借りして、職員を代表して厚く御礼を申し上げます。

そう言えば、患者さんや利用者さんから、さまざまなご意見やお叱りを頂くことがありますが、その中に、「おたくは評判がいいと聞いて、きてみたのに・・・」とおっしゃる方が、このところ増えていきます。私たちの努力が少しずつ実を結びつつあるのか、と思う一方、それに甘えることなく、さらに先を目指していかなければと考えています。

一成会は、今後も、この地域で「求められる医療」に歩み寄り、医療の質を高めていきたいと考えています。「求められる医療」を目指す、ということは、「医療従事者中心の医療」から、「患者さん中心の医療」へと変わっていくことです。「求められる医療」は、患者さんや地域が求める医療を、私たち自身が探り当て、実現していくものです。そして、そこでは患者さんと私たちは、「対等のパートナー」だと考えます。今まで以上に、患者さんと私たち、地域と私たちのつながりを大切に、そこで何が起きているのか、何が問題なのか、それを、医療従事者中心の目で見るとは

なく、相手側の目を見て、全員で組織的に改善していくことが必要であると考えています。

一成会は、「求められる医療」を目指して、さらに変わっていく必要があるとおもいます。引き続き、皆様のご指導ご支援を、よろしくお願いいたします。厳しい時代ですが、どうか、一年を健康にお過ごしください。

健康づくり教室 年間スケジュール2004年度

みんなの元気のパートナー

月日	曜日	疾患名	講義内容
4月9日	金	糖尿病	疾病・日常生活について
5月14日	金	糖尿病	食事療法について
6月11日	金	糖尿病	運動療法について
7月9日	金	糖尿病	
8月			お休みです！
9月10日	金	高血圧	疾病・日常生活について
10月8日	金	高血圧	食事療法について
11月12日	金	高血圧	薬物療法について
12月			お休みです！
1月14日	金	高脂血症	疾病・日常生活について
2月4日	金	高脂血症	食事療法について
3月11日	金	高脂血症	薬物療法について

時間：午前10時半より約1時間(受付:10時より)

食事療法の日は、当院の入院患者さんと同じお食事を召し上がっていただきますので、1時間半ほどとなります。

場所：当院地下、患者食堂
売店横の階段を降りてください。
エレベーターもご利用いただけます。

参加費：疾病ごと500円

* 詳しい内容・参加申し込みは外来看護師へお尋ねください。